

井田淳一

と生徒たち

かつて、井田淳一という
画家、美術教師がいた。
彼と生徒たちは、その後
どう歩んでいったのか。
.....
いま再びの大美術部展。

7/28 SAT 9/2 SUN 2018

富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川351番地1 TEL 0274-62-6000 FAX 0274-62-6001

開館時間／午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで） 休館日／月曜日

観覧料／一般300円、65歳以上200円、大学・高校生100円、中学生以下無料、心身に障害のある方および介助者1名無料

主催／富岡市（富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館） 共催／井田淳一と生徒たち実行委員会

後援／上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、共同通信社前橋支局、産経新聞前橋支局、時事通信社前橋支局

東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FMGUNMA

渋川高校（1966-）

板倉潤一 萩原清三 浦野礼三 金井訓志 持木芳明 山田一契 土屋賢次 三浦浩藏 山本善一郎 加藤啓治 豊嶋康男 新井正直 茂木一司 今井充俊 小淵俊夫 多胡宏孝 萩原敏孝

前橋高校（1974-）

長坂和寛 新井文夫 坂本敏介 岡田祐介 島田康生 清井啓三 小久保鮎美 池田鮎美

高崎高校（1983-）

大橋博行 北村真児 新井コ一

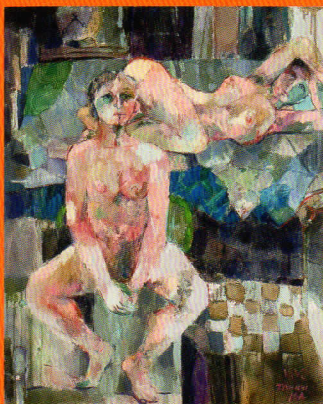
賛助出品

岡庭征人

いま再びの 井田淳一と生徒たち 大美術部展



井田淳一「脱税への誘い」194.0×130.0cm、1965年頃



井田淳一「二人」100.0×80.3cm、1968年

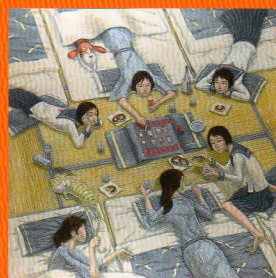


井田淳一「渾身」91.0×91.0cm、1993年

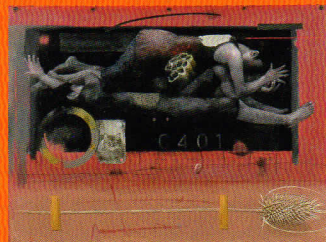
井田淳一は、1940年に甘楽町に生まれました。子どものころから絵に興味を持ち、1959年に群馬大学美術科に進み美術教師の道を志しました。中学校の教師を経て、1966年から県立渋川高校、1974年から前橋高校、1983年から高崎高校で美術を指導し、30年以上にわたり多くの生徒たちを育てました。一方で社会教育・生涯学習にも情熱を注ぎ、特に市民による絵画グループ「いっぽの会」は四半世紀にわたり活動し、富岡市の絵画の普及発展に大きな影響を与えました。

井田は高校生のころから国内の団体展に出品し、1962年には22歳で二科展に入選し注目を集めました。1973年に初めて渡欧し、憧れていたヨーロッパの文化に直接触れた井田は、1975年からフランスのル・サロン展やサロン・ドートンヌ展をはじめとする国際的な公募展に積極的に出品し、数多くの入選・受賞を重ねます。画家としての実力を武器に果敢に世界に挑戦する井田の姿が、多くの生徒たちに影響を与えたことは想像に難くありません。しかし、1995年から病氣と闘っていた井田は、1998年57歳で他界。画家・教育者として一層の活躍が期待されていたなか、井田を失った影響はあまりにも大きく計り知れないものがありました。

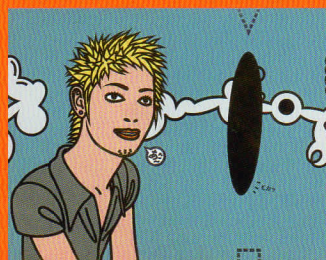
井田を失って20年、今年は大きな節目の年を迎えました。井田が指導にあたった生徒たちの多くは、県内はもちろん中央の画壇においても活躍しており、既に恩師・井田淳一を凌駕せんとする地位にある者も少なくありません。そこで当館では、井田の薫陶を受けた精鋭作家の協力を得て、大規模な展覧会を開催することになりました。2011年に開催した『やさしさと青の世界・生誕70年 井田淳一回顧展』に続く本展では、志を有する生徒たちを励まし芸術の道へと導いた井田の大きな業績に光を当て、井田の作品と28人の生徒たちの作品、また井田と長年親交のあった書家岡庭征人の作品を一堂に展覧します。井田が渋川高校に赴任してから半世紀が過ぎた現在、いま再びの大美術部展です。



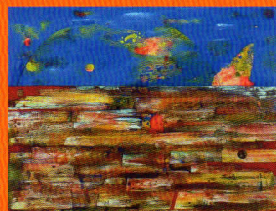
新井コー児「修学旅行の夜に...」162.0×162.0cm、2014年



今井充俊「ときの重さ」194.0×259.0cm、2014年



金井剛志「good morning, brother!」194.0×244.0cm、2008年



坂本敏「月のあかりに照らされて」72.7×91.0cm、2017年



長岡祐介「月・うさぎ・花・心」97.0×162.0cm、2018年

井田淳一と生徒たち

会 期／7月28日(土)ー9月2日(日) 休館日／月曜日
会 場／富岡市立美術博物館 福沢一郎記念美術館
時 間／午前9時30分ー午後5時(入館は午後4時30分迄)
観覧料／一般300円、65歳以上200円、大学・高校生100円
中学生以下無料、心身に障害のある方および
介助者1名無料

出品作家

井田淳	板倉潤	萩原清作	浦野礼三
金井訓志	持木芳明	山田 奨	土屋賢次
三浦浩藏	山本善一郎	加藤啓治	豊嶋康男
新井正直	茂木 司	今井充俊	小淵俊夫
多胡 宏	萩原敏孝	長坂和寛	新井文夫
坂本 敏	長岡祐介	島田 淳	清井康生
小久保啓三	池田鮎美	大橋 博	北村真行
新井コー児	岡庭征人		

関連事業

■開会式

日 時／7月28日(土) 午後1時30分
場 所／2階ロビー ※参加自由(要観覧券)

■第1回ギャラリートーク

日 時／7月29日(日) 午後2時
場 所／2階展示会場 ※参加自由(要観覧券)
作 家／金井訓志 山本善一郎 豊嶋康男 茂木一司
小淵俊夫 多胡 宏 坂本 敏 長岡祐介
清井康生 小久保啓三 大橋 博 岡庭征人

■第2回ギャラリートーク

日 時／8月19日(日) 午後2時
場 所／2階展示会場 ※参加自由(要観覧券)
作 家／浦野礼三 持木芳明 山田一奨 三浦浩藏
加藤啓治 新井正直 今井充俊 萩原敏孝
新井文夫 北村真行 新井コー児

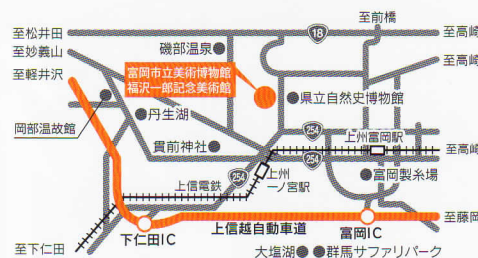
同時開催

●第81回 いっぽの会そして仲間たち

会 期／7月28日(土) 8月12日(日) 入場無料
会 場／1階市民ギャラリー
主 催／いっぽの会

●多胡忠文 小河原国男とその仲間たち

会 期／8月18日(土) 9月9日(日) 入場無料
会 場／1階市民ギャラリー
主 催／安中造形美術協会



- 上信越自動車道富岡ICまたは下仁田ICから車で15分
- 上信電鉄上州富岡駅からタクシー又は乗合タクシー※で10分
※要予約(0274-63-8500 上信ハイヤー(株)富岡営業所)
※黒岩線で「美術博物館」で下車(ただし日曜運休)
- JR信越線磯部駅からタクシーで10分

富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館

〒370-2344 群馬県富岡市黒川 351 番地 1

Tel 0274-62-6200 Fax 0274-62-6201

URL <http://www.city.tomioka.lg.jp/>

E-mail bijyutu@city.tomioka.lg.jp

f <http://www.facebook.com/tomiokacitymuseum>